

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：専門官
氏名：中村 俊吾

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局政策課資源室		
募集学校種 ※短期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入れ期間 ※短期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)
			4人
受入れ期間 ※長期コース	2月5日～3月9日 (上記期間中で1人につき、3週間～5週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)
			1人
選考時の面接の 実施予定	短期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/>	長期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	
受入れ条件	栄養学、調理学、食物学、農学等について学んでいる方		
実習内容	日本食品標準成分表次期改訂のための編集作業の補助、成分表2015年版(七訂)又は食品成分データベースの広報資料(ポスター、パンフレット)の作成等 具体的な体験内容については、参加者の希望に沿って計画します。		
受入れ局課室紹介	資源室では、「日本食品標準成分表」を所管しており、平成27年中に5年ぶりとなる改訂をしました。今後は、5年後の平成32年度(2020年度)を見据え、毎年追補として、成分表の充実をはかるための改訂を行っており、その実務に携わって頂くことで、食品の栄養成分及び栄養関係の政策に少しでも興味をもって頂くことを期待しています。 【業務】 ①栄養成分に係るデータ、情報の収集・整理 ②成分表改訂のための食品成分委員会の開催と編集作業		
受入れ局課室からの 一言	日本食品標準成分表の改訂に関する実際の改訂作業にかかわることで、成分表をより深く知ることができます。また、作成して頂いた広報資料については、当室として実際に使わせて頂きたいと思っております。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：室長補佐
氏名：渡邊 千夏

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局政策課国際戦略室（科学技術・学術戦略官(国際担当)付）			
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月 5日～ 3月 9日 (上記期間中で1人につき、2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ期間 ※長期コース			受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	0人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	長期 コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
受入れ条件	・語学力(英語・日本語)を相当程度有していること。			
実習内容	国際戦略室では、科学技術・学術分野の国際交流・協力に関する業務を行っています。 (実施予定の主な業務内容) ・国際会議の開催準備、運営補助等 ・海外の政策、科学技術関係者との協議に係る諸準備等 ・国際機関等との文書交換、取極め等の補助			
受入れ局課室紹介	科学技術・学術政策局政策課国際戦略室は、文部科学省における科学技術・学術政策の国際分野のとりまとめを担当する部局です。具体的には、科学技術・学術の国際交流・協力に係る政策の立案及び省内外との調整、研究交流事業の実施等を行っています。 科学技術・学術分野の国際交流・協力等に強い関心を有し、物事に積極的に取り組む学生を特に歓迎します。			

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：宮澤武志

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局企画評価課		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※長期コース	2月 5日～ 3月 9日 (上記期間中で1人につき、3週間～5週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	長期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	
受入れ条件	Word、Excelの基本的な操作ができる方		
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術白書・データの作成補助 ・科学技術白書表紙絵・デザインコンクール開催補助 ・SciREX(サイレックス)(※)事業の関係者との意見交換等 ・会議の資料準備、会場設営の補助及び傍聴、関係機関等の訪問 ・企画評価課の担当政策に関する課題の分析、関係者へのヒアリングの実施、施策提案 ・委託調査に関する契約手続補助 <p>より詳細な実習内容については、参加者の希望等を考慮して計画します。</p> <p>特に2月～3月は科学技術白書の作成時期になります。科学技術白書は、科学技術の振興に関して講じた施策をまとめた報告書であるため、科学技術施策全般を俯瞰することができます。</p> <p>(※)SciREX事業は科学技術イノベーション分野において、大学や研究機関等との連携のもと、客観的根拠に基づいた政策形成を行うために必要な指標やツールの開発、環境整備、人材育成等を行う事業です。</p>		
受入れ局課室紹介	<p>企画評価課では、文部科学省各局課の政策立案に資する国内外の情報収集や分析、政策立案手法や研究開発の評価の推進を行っており、客観的根拠に基づく政策形成を図り、文部科学省における戦略的な政策立案に貢献しています。</p> <p>(主要な業務内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学技術白書の発行 ・SciREX事業の推進 ・総合政策特別委員会、研究計画・評価分科会、国立研究開発法人審議会をはじめとする会議の運営 ・「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針」策定と推進 		
受入れ局課室からの 一言	企画評価課の業務に関心があり、意欲のある方の参加を歓迎します。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：石川 貴史

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局 人材政策課		
募集学校種 ※短期コース	<input type="radio"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="radio"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="radio"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="radio"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月26日 ~ 3月9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
受入れ期間 ※長期コース	月 日 ~ 月 日 (上記期間中で1人につき、3週間~●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 人
選考時の面接の 実施予定	短期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/>	長期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	
受入れ条件	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学行政(特に科学技術)に関心のある方 ・基本的なパソコン操作ができること 		
実習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・研究者及び技術者の養成及び資質の向上に関する各種業務 ・科学技術に関する知識の普及並びに国民の関心及び理解の増進に関する各種業務 ・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の組織及び運営一般に関する各種業務 等 <small>※具体的な内容は応募者の希望と実習日程によって設定します。</small>		
受入れ局課室紹介	<p>少子高齢化・人口減少が急速に進む中、我が国が科学技術の力で世界をリードするためには、その担い手となる人材を養成し、社会において広く活躍を促進することがとても重要な課題となっています。そのため、人材政策課では、先進的な理数教育を実施する「スーパーサイエンスハイスクール」への支援など理数教育の充実や、「卓越研究員事業」等により、キャリアパスの多様化促進、若手・女性・外国人研究者など多様な人材が能力を最大限発揮できる環境の整備を進め、中高生から第一線の研究者・技術者に至るまで、科学技術関係人材の質的・量的な充実に向けた連続性をもった取組を総合的に推進しています。また、最先端の科学技術を発信する「日本科学未来館」の運営など、科学と社会の架け橋となる科学コミュニケーションの推進にも取り組んでいます。</p> <p>このほか、科学技術基本計画の中核的実施機関として、知の創造から社会還元とその基盤整備を一体的に推進し、イノベーションの創出を支援する国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)に関する業務を行っています。</p> <p>次代の科学技術を担う人材の育成と若手研究者を巡る環境の整備や、国立研究開発法人に関する業務について、国がどのように考え、そしてどのように取り組んでいるのか、日本の科学技術・学術政策の最前線を体験することができます。</p> <p>人材政策課の業務を行っていく上で、重要なのは、現状についての問題意識と、前向きに取り組む姿勢です。皆さんと日本の未来について共に考え、そして共に成長できることを楽しみにしています。</p> <p>※ポストドクターの皆様の応募もお待ちしております！</p> <p>(関係ホームページへのリンク) <input type="checkbox"/> 科学技術・学術関係人材の養成・確保 <http://www.mext.go.jp/a_menu/02_b.htm> <input type="checkbox"/> 国立研究開発法人科学技術振興機構 <http://www.jst.go.jp/> <input type="checkbox"/> 日本科学未来館 <http://www.miraikan.jst.go.jp/></p>		
受入れ局課室からの 一言	人材政策課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。		

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：機構・総括係長
氏名：井上 響太

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局研究開発基盤課量子研究推進室		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
募集学校種 ※長期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入れ期間 ※短期コース	2月 9日～ 3月 5日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
受入れ期間 ※長期コース	2月 9日～ 3月 5日 (上記期間中で1人につき、3週間～4週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	長期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	
受入れ条件	<p>・科学技術イノベーションに関する政策立案に興味がある方 ・知らないことを貪欲に吸収し、難しい課題でも、前向きに集中して対応する意欲のある方 ※物理化学分野や量子科学技術分野に関する学部卒程度の基礎知識があることが望ましい</p>		
実習内容	<p>量子科学技術(光・量子技術)は、近年の技術進展により、今後の社会を支える技術として注目されており、諸外国で政府・産業界で活発な研究開発投資が行われています。我が国でも、超スマート社会(Society 5.0)の重要基盤技術として注目されています。</p> <p>本実習では、このような量子科学技術について、以下のような政策課題を設定し、実習期間中に行う資料作成、実際の業務の体験、職員とのディスカッション等を通じて、課題に対する解決策を検討し、とりまとめていただきます。</p> <p>(課題例)※以下は例であり、実際の課題は、実習期間や本人の希望も踏まえつつ実習初期に決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国が今後投資すべき量子科学技術における技術課題と、その研究開発方策 ・SPring-8等の放射光施設をはじめとする最先端研究施設の成果最大化に向けた方策 ・我が国を支える量子科学技術について一般への普及啓発を図る意義とその方策 ・量子科学技術研究開発機構(QST)が飛躍的な成長を実現するための方策 <p>(補足)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内の量子科学技術に関連する研究機関等の訪問を、実習期間中に実施しますが、その際の旅費等は自費負担となります。 		
受入れ局課室紹介	<p>量子研究推進室は、これからのSociety 5.0を支える重要基盤技術である量子科学技術の推進に関する業務を担っています。具体的な業務としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「量子情報処理(主に量子シミュレーション・量子コンピュータ)」や「量子計測・センシング」などの重要技術領域に集中投資し、社会・産業上の重要課題に対し、非連続的な解決を目指す「光・量子飛躍フラッグシッププログラム(Q-LEAP)」の実施 ・我が国の科学技術を支え、産業に貢献するSPring-8,SACLA,J-PARCといった大型研究施設の整備・運用 ・量子科学技術を支えるプラットフォームとなるべく平成28年に誕生した「量子科学技術研究開発機構(QST)」に関する業務 <p>と多岐にわたっています。新しい科学技術分野を切り拓いていくには、多くの困難も伴いますが、やりがいのある仕事であり、室内一丸となって前向きに取り組んでいます。</p>		
受入れ局課室からの 一言	熱意のある方の応募をお待ちしています！		
過去の参加者の声	※専門教育課記入		

連絡担当者	役職	科学技術・学術政策局研究開発基盤課量子研究推進室 機構・総括係長		
	氏名	井上 響太		
	内線番号	3957	メールアドレス	kinoue@mext.go.jp

平成29年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：総括係長
氏名：内野隆

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課		
募集学校種 ※短期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月 5日～ 3月 9日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 1人
受入れ期間 ※長期コース	月 日～ 月 日 (上記期間中で1人につき、3週間～●週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 人
選考時の面接の 実施予定	短期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	長期 コース <input checked="" type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	
受入れ条件	特になし		
実習内容	具体的な業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画します。 (当課で関心を持った業務等について、HP等を参考に具体的に記入してください。)		
受入れ局課室紹介	これらの業務のうち一つでも興味があれば、是非ご応募下さい。意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。 (専門的な知識や技術は必要ありません。) 概要：産学官連携システムの構築や大学等の研究成果の実用化等により、科学技術イノベーションを創出し、広く社会・国民へ還元する取組を実施しています。例えば、以下のような業務を行っています。 ・産学官連携施策の企画・立案、実施 ・大学等における知的財産施策(特に特許関係)の企画・立案、実施 ・大学等から企業への技術移転の促進に係る施策の企画・立案、実施 ・大学発ベンチャー創出・支援施策の企画・立案、実施 ・産学連携研究開発拠点の構築に係る施策の企画・立案、実施 ・科学技術による地域活性化施策の企画・立案、実施		
受入れ局課室からの 一言	やる気ある方はぜひご応募ください。		